

### 特別展

「世界の織機と織物」  
織って！みて！織りのカラクリ大発見！  
ヨーロッパで紀元前から使われてきた鎌を  
使った織機。カナダの少数民族「メネのヤマアラシ」のトゲを織り込んだ織物をはじめとして、世界各地の多種多様な織機と織物を紹介します。会場の2カ所では、さまざまな織りのカラクリも体験できます。

会期 11月27日(火)まで  
会場 特別展示館および  
本館1階エントランスホール

#### 関連イベント

◆ワークショップ  
10月28日(日)  
「インド、ラバーリーのからだ機に挑戦！」  
時間 10時30分～16時30分  
会場 特別展示館  
講師 上羽陽子(国立民族学博物館助教)  
対象 小学3年生以上(それ未満は保護者  
同伴で参加可)  
▼11月11日(日)  
「ふたりで織りましょう！指をつかた織機」  
時間 ①10時30分、②13時30分(1日2回)  
会場 特別展示館

講師 ひろいぶこ(京都市立芸術大学教授)  
対象 小学4年生以上(それ未満は保護者  
同伴で参加可)  
▼11月25日(日)  
「カード織りの世界ーもしれーから生まれ  
る文様とテクニチャー」  
時間 10時30分～16時30分  
会場 第5セミナー室  
講師 日下部啓子  
対象 中学生以上  
(トラジヤテキスタイルアーツ主宰)  
各ワークショップ定員 15名  
※参加無料、要申込  
申込締切 10月15日必着  
※申込方法についてはチラシ、ホームページ  
等でご確認ください。  
※10月6日(土)・10月13日(土)・10月21日  
(日)の申し込みは締め切りました。  
お問い合わせ  
国立民族学博物館 情報企画課  
「秋季特別展ワークショップ」係  
電話 06・68778・85332

◆ミニレクチャー  
10月6日(土)・7日(日)・8日(月)・祝  
13日(土)・14日(日)・27日(土)  
11月4日(日)・10日(土)・15日(木)  
23日(金)・祝・24日(土)・27日(火)  
時間 13時～14時  
会場 特別展示館  
※参加無料(要観覧料)、申込不要  
◆みんなくセミナー  
左のページをご覧ください。  
◆みんなくウィークエンド・サロン  
詳細は本誌24ページをご覧ください。  
企画展  
人間文化研究機構連携展示  
「記憶をつなぐー津波災害と文化遺産」  
この企画展では、私たちに与った文化遺産  
の意義を改めて見直すとともに、その文化遺  
産を通じて、この震災・津波の記憶をいかに  
未来に継承し、次代の社会を築き上げていく

のかを考える契機となればと願っています。  
会期 11月27日(火)まで  
会場 企画展示場A  
◆関連イベント  
◆みんなく公演  
「鶴鳥神楽」  
日時 10月21日(日)  
13時～14時30分(12時30分開場)  
会場 講堂  
※参加無料、申込不要(先着順)  
公開講演会  
「だから人類は地球を歩いた  
太平洋へアメリカへ」  
10月26日(金)  
18時30分～20時40分(18時開場)  
会場 日経ホール(東京都千代田区大手町  
1-3-7日経ビル3階)  
定員 600名  
※参加無料、要申込、手話通訳あり  
お問い合わせ  
国立民族学博物館 研究協力係  
電話 06・68778・8209

国際ワークショップ  
「アジアの布と生きる」  
日本・アジアの伝統染織について製作の現場  
近くで活躍される国内外6人の方を招き、現  
状や展望について議論します。布が好きの方  
製作・流通にかかわる方、勉強中の方、みな  
お集まりください。  
日時 11月3日(土) 10時～17時10分  
会場 講堂  
定員 450名  
※参加無料、要申込  
お問い合わせ  
国立民族学博物館 「アジアの布事務局」  
E-mail cloth@idc.minpaku.ac.jp

公開フォーラム JICA委託事業  
国立民族学博物館 博物館学コース  
「世界の博物館2012」  
7ヶ国10名の博物館専門家が、博物館の活  
動や課題を報告しながら、互いに問題点を共  
有し、検討します。  
日時 11月4日(日) 13時～17時15分  
会場 第5セミナー室  
定員 70名  
※参加無料、要申込  
申込締切 10月26日(金) 必着(先着順)  
お問い合わせ  
国立民族学博物館 国際協力係  
(博物館学コース事務局)  
電話 06・68778・8250

●11月1日から7日は「教育・文化週間」です  
文化の日を中心とする教育・文化週間の期間  
中、全国各地で様々な教育・文化に関する行事が  
開催されます。文部科学省ホームページで紹  
介していますので、ぜひご参加ください。  
※イベントや刊行物について、くわしくはホーム  
ページをご覧ください。  
※電話でのお問い合わせの受付時間は9時から  
17時(土日祝を除く)です。

刊行物紹介  
■朝倉敏夫・太田心平 編  
『한민족 해외동포의 현주소』  
—당사자와 일본 연구자의 목소리—  
(邦題:韓民族海外同胞の現住所)  
—当事者と日本の研究者の声—  
学研文化社(ソウル)  
世界には約730万人の海外コ  
リアンがいるとされている。そ  
のうち中国、日本、サハリ  
ン・沿海州、ベトナム、蒙  
州に暮らす海外コリアンの実  
態と、彼らについての研究動  
向を、当事者と日本の研究者  
が語る。

### みんなくセミナー

会場 国立民族学博物館 講堂  
時間 13時30分～15時(13時開場)  
定員 450名(当日先着順)  
参加費 無料(展示をご覧になる方は、観覧料が必要です)

第413回 10月20日(土)

【特別展「世界の織機と織物」関連】  
「パントウの人びとのラファイア織り」  
講師 井関和代(大阪芸術大学教授)



「草ヒロド」の布で知られる  
クハの杭機(くいはた)

マダガスカル原産のラ  
ファイアシの葉繊維か  
ら布を織るパントウ語  
族の人びとは、中央ア  
フリカのコンゴ盆地か  
らカメルーンのパメン  
ダ高原に分布していま  
す。彼らが使っている  
ラファイア機について紹  
介します。

第414回 11月17日(土)  
【特別展「世界の織機と織物」関連】  
東南アジアの織機と衣装

講師 内海涼子(大阪成蹊大学教授)



ベトナム北部ライチウウ省のルー  
民族の娘たち

インドネシアやベトナ  
ムを中心に、東南アジ  
アとその周辺地域でど  
のような織機が使用さ  
れてきたかを概観しま  
す。それらの織機で織  
られてきた布の素材や  
装飾技法、さらにとど  
よくな形の衣装として  
着用されてきたかを紹  
介します。

### 友の会

#### 友の会講演会(大阪)

会場 国立民族学博物館 第5セミナー室  
定員 96名(当日先着順、会員登録必)  
第413回 11月3日(土) 14時～15時  
ビデオテークより  
祭礼の変容を映像で見る  
インド・グジャラートの女神祭礼  
講師 三尾稔(国立民族学博物館准教授)  
宗教祭礼は永続的なものと思われがちですが、急速に変  
化することがあります。インドの女神祭礼の資料映像を  
見ながら、何が、なぜ変わるのか。また、それでも変  
らないものは何かを解説します。すでに公開されている  
番組と、制作中のものを比較しながら考えてみます。  
第414回 12月1日(土) 14時～15時  
みんなくコレクションを語る  
ネパールの金のはなし  
講師 南真木人(国立民族学博物館准教授)  
ネパールの女性が所有するさまざまな金の装身具は成人  
や結婚のお祝いとして贈られます。砂金の採取と精錬  
金の加工と販売はそれぞれ異なるカーストや民族の人び  
とがおこなってきました。私が収集した金細工具や、木  
の実を用いた分銅などもお見せしながらお話します。

#### スタンプラリー「万博・民博ものがたり」

(ごなくても参加できます)  
11月27日(火)まで  
特別展「世界の織機と織物」に出展される織物の模様から  
選んだスタンプ5種類を万博記念公園内に設置していま  
す。「布」をテーマに各施設のものごとをお楽しみくだ  
さい。参加賞と抽選であたる特別賞も用意しています。

#### 東京講演会(今回は横浜にて開催)

第104回 12月9日(日) 14時～15時  
世界のパスポート/パスポートの世界(仮)  
講師 陳天璽(国立民族学博物館准教授)  
会場 JICA横浜会議室  
定員 40名

### 国立民族学博物館 ミュージアム・ ショップ

電話 06-6876-3112  
FAX 06-6876-0875  
e-mail shop@senri-f.or.jp  
水曜日定休

ウェブサイトもご覧ください。  
オンラインショップ  
「World Wide Bazaar」  
http://www.senri-f.or.jp/shop/

### 美しい織布から広がる 手仕事とカラクリの世界を、 一年間お楽しみいただけたいです。

2013年のみんなくオリジナルカレンダーは、開催  
中の特別展「世界の織機と織物」にあわせて、世界の  
織物をご紹介します。世界各地では風土や生活文化に  
見合った方法で、独自の布が生み出されてきました。人  
びとの手仕事による美しい織物の数々を、日々の生  
活のなかでお楽しみください。



2013年みんなく  
オリジナルカレンダー「織」  
定価 1,575円(税込)  
※5冊以上まとめてご購入の場合  
は、特別価格の1冊1,260円  
※通信販売の場合、1カ所につき  
発送手数料400円が必要です